

RS-232C ラインモニタ
キャロちゃん
取り扱い説明書

この取り扱い説明書を良くお読みになって正しくご使用ください

そのあとも大切に保存し必要なときにお読みください



ご注意

- 本製品の使用を理由とする損害は、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の品質・機能および取り扱い説明書に関してお客様の使用目的に対する適合性、市場性などについては、一切の保証を致しません。また、そこから生じる直接的・間接的損害に対しても責任を負いません。
- 保証規定に関しましては別添の製品保証書裏面の「製品保証規定」をよくお読みになって下さい。また、再発行は致しませんので、大切に保管してください。
- 本製品パッケージとして提供いたしました、本書・CD・接続ケーブル等は、本製品だけにお使いください。
- 添付ソフトウェアを、バックアップ目的以外でコピーすることを禁止します。なお、コピーした媒体を使用した事による影響について、弊社は責任を負いません。
- 添付ソフトウェアをそのままの形で、あるいは変更を加えて第三者の使用に供することを禁止します。
- 本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、弊社までご連絡ください。(連絡先は本書巻末をご参照ください)
- 本書の内容に関しましては、将来予告なく変更する場合があります。

記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

目次

キャロちゃんの特長.....	4
ケーブルの接続.....	5
デバイスドライバのインストール(WINDOWS XP の場合).....	6
デバイスドライバのインストール(WINDOWS 2000 の場合).....	7
デバイスドライバのインストール(WINDOWS 98 の場合).....	9
モニタソフトのインストール.....	11
動作確認.....	13
困った時は.....	14
USB を認識しない.....	14
デバイスドライバがインストール出来ない.....	14
キャロちゃん CD が読めない.....	14
フレーミングエラーが発生する.....	14
パリティエラーが発生する.....	14
表示データがおかしい.....	14
データを取りこぼす.....	14
モニタの動作がおかしい.....	15
修理を依頼される時は.....	16
仕様.....	17
ハードウェア仕様.....	17
動作環境.....	17
コネクタ仕様.....	18
問い合わせ先.....	20

キャラちゃんの特長

キャラちゃんは、RS-232C の通信をモニターするシステムです。

●高速通信

最高 230.4Kbps の通信に対応しています。

●大量の通信データを観測可能

パーソナルコンピュータのハードディスクに通信データを記憶するので、大容量の通信にも対応できます。

●広い表示画面

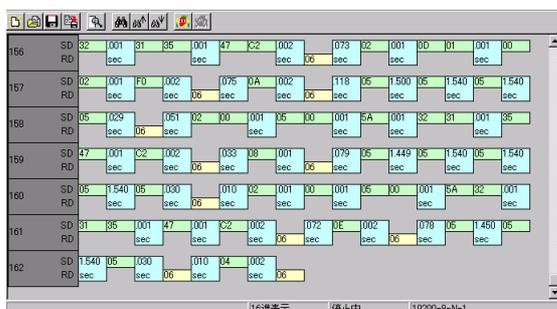
パーソナルコンピュータの広い画面上で、通信データを観測する事が出来ます。

●容易なデータ解析

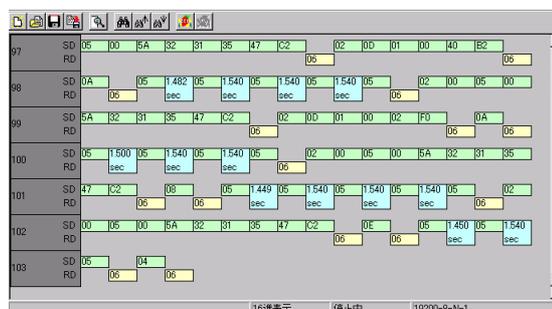
検索機能や印刷機能を利用して、効率の良い通信データ解析が可能です。

●アイドルタイム表示

アイドルタイムの表示が可能です(最小 1msec)。また、指定時間以上のアイドルタイムのみを表示する事が可能です。



1msec 以上のアイドルタイム表示



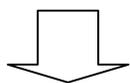
1000msec 以上のアイドルタイム表示

●USB 接続

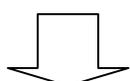
接続が容易で、外部電源不要です。

ケーブルの接続

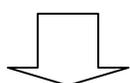
キャロちゃんボックスとモニターケーブルを接続します。



パーソナルコンピュータの電源を入れ、ウィンドウズを起動し、ログオンします。

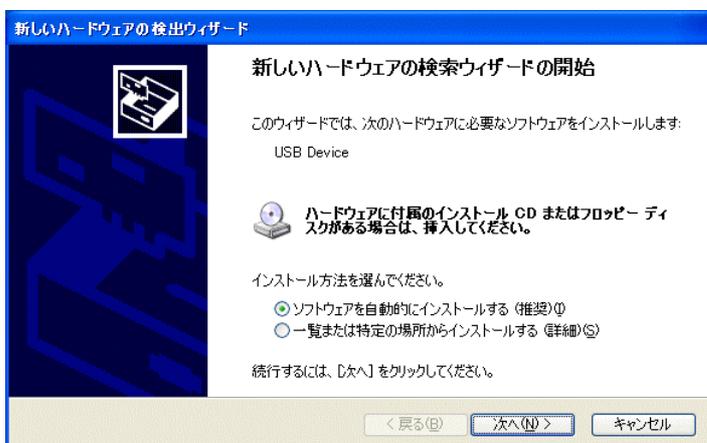


キャロちゃんボックスとパーソナルコンピュータを、USB ケーブルで接続します。

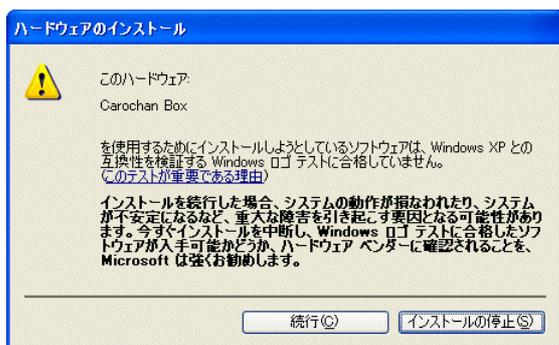
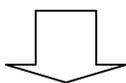


ひき続き、「デバイスドライバのインストール」をご覧ください。

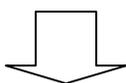
デバイスドライバのインストール(Windows XP の場合)



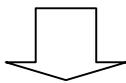
CD-ROM ドライブにキャロちゃん CD を入れて、「次へ>」ボタンをクリック。



「続行」ボタンをクリック。

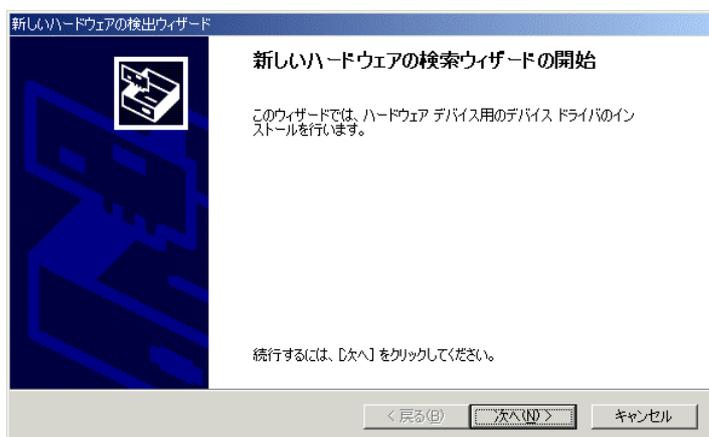


「完了」ボタンをクリック。

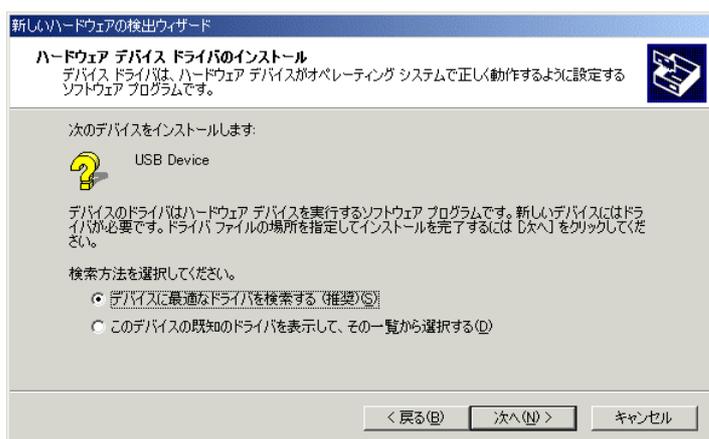
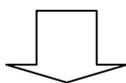


ひき続き、「モニタソフトのインストール」をご覧ください。

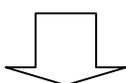
デバイスドライバのインストール(Windows 2000 の場合)



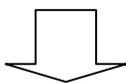
「次へ>」 ボタンをクリック。

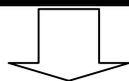


「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択して、「次へ>」 ボタンをクリック。

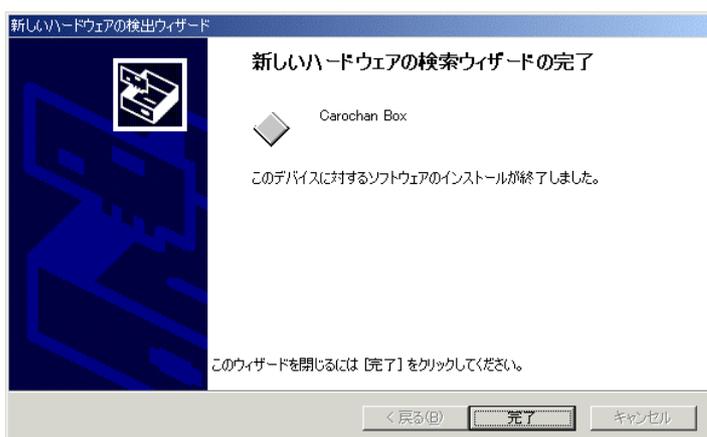
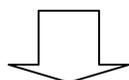


CD-ROM ドライブに、キャロちゃん CD を挿入して、「CD-ROM ドライブ」をチェックして、「次へ>」 ボタンをクリック。

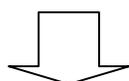




「次へ>」 ボタンをクリック。



インストールが完了すると、左の画面が表示されるので、「完了」ボタンをクリック。

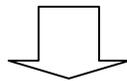


ひき続き、「モニタソフトのインストール」をご覧ください。

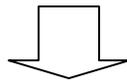
デバイスドライバのインストール(Windows 98 の場合)



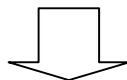
「次へ>」 ボタンをクリック。

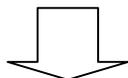


「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択して、「次へ>」 ボタンをクリック。

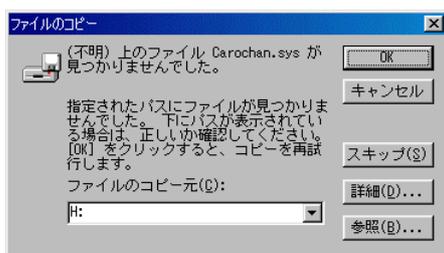
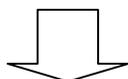


CD-ROM ドライブに、キャロちゃん CD を挿入して、「CD-ROM ドライブ」をチェックして、「次へ>」 ボタンをクリック。

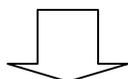




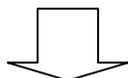
「次へ>」 ボタンをクリック。



「ファイルのコピー元」に、CD-ROM ドライブを指定して、「OK」 ボタンをクリック。



インストールが完了すると、左の画面が表示されるので、「完了」 ボタンをクリック。



ひき続き、「モニタソフトのインストール」 をご覧下さい。

モニタソフトのインストール

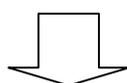
キャロちゃん CD を挿入した CD-ROM ドライブを開き、その中の”setup”フォルダ内にある install.exe を実行します。

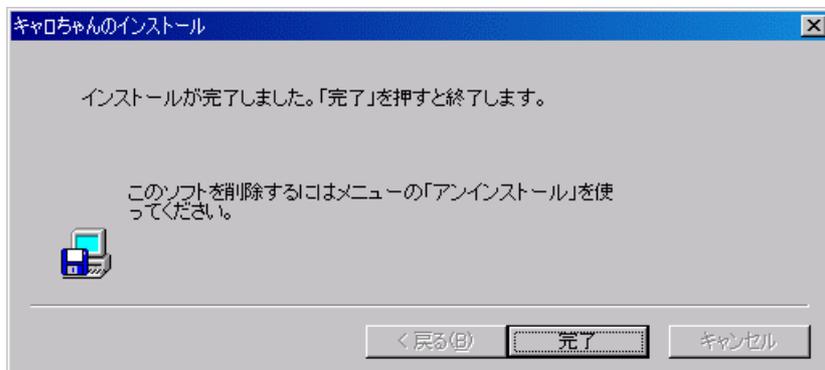
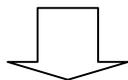


「次へ(N)>」 ボタンをクリック。

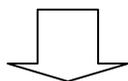


「次へ(N)>」 ボタンをクリック。

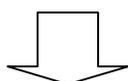




「完了」ボタンをクリック。



インストールが完了すると、下の画面が表示されるので、「OK」ボタンをクリック。

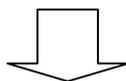


ひき続き、「動作確認」をご覧ください。

動作確認

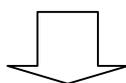
モニタを起動します。

「スタート」ボタン→「プログラム」→「キャロちゃん」→「キャロちゃん」を実行します。

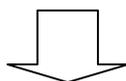


メニューの「通信」→「通信設定」を実行します。

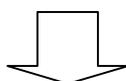
ダイアログで、通信条件を設定します。



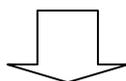
メニューの「通信」→「開始」を実行します。



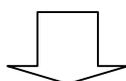
通信のモニタをします。



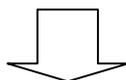
メニューの「通信」→「停止」を実行します。



モニタを終了します



タスクトレイの「ハードウェアの取り外しまたは取り出し」アイコンを左クリックして、「キャロちゃんボックス を停止します」を実行します。



USB ケーブルを、キャロちゃんボックスとパーソナルコンピュータから外します。

困った時は

USB を認識しない

→お使いの OS は Windows 98, Windows 2000 または、Windows XP でしょうか？キャロちゃんは前記 OS のみ対応しています。

→USB ケーブルはちゃんと接続されているでしょうか？

→USB ハブをご使用の場合、USB ハブの電源は供給されているでしょうか？

→USB ハブをご使用の場合、USB ハブを介さないで接続してみてください。

→長い USB ケーブルをご使用の場合は、なるべく短い USB ケーブルに変えてみてください。

デバイスドライバがインストール出来ない

→お使いの OS は Windows 98, Windows ME, Windows 2000 または、Windows XP でしょうか？キャロちゃんは前記 OS のみ対応しています。

キャロちゃん CD が読めない

→インターネット上でファイルを配布しておりますので、そちらをご利用ください。

<http://www.carrotsys.co.jp>

フレーミングエラーが発生する

→モニタのメニューの「通信」→「通信設定」で、通信速度、パリティ、ストップビットを確認する。

パリティエラーが発生する

→モニタのメニューの「通信」→「通信設定」で、パリティを確認する。

表示データがおかしい

→モニタのメニューの「通信」→「通信設定」で、通信速度、パリティ、ストップビットを確認する。

データを取りこぼす

→モニタ以外のソフトを終了してください。

→モニタ中は、他のソフトを起動する、他のソフトを操作する、キャロちゃんを操作する(スクロール表示)等の、パーソナルコンピュータに負荷がかかる操作をしない様にして下さい。

モニタの動作がおかしい

- パーソナルコンピュータのハードディスク空き容量を確認する。
受信する通信データの8倍以上の容量が必要です。
- モニタ以外のソフトを終了してください。
- モニタを終了して、キャロちゃんボックスを取り外して(USB ケーブルを外して)、もう一度キャロちゃんボックスを接続しなおして下さい。
- Windows を再起動してみてください。

修理を依頼される時は

商品と以下の内容をご確認の上、お買い上げの販売店へご相談ください。

1. お名前
2. ご住所
3. 電話番号
4. 型名：CS3002
5. キャロちゃんボックスのシリアル番号
6. お買い上げ年月日
7. 故障の状態（なるべく詳しく）

仕様

ハードウェア仕様

電源	USB 経由で供給
消費電流	最大 150mA
外形寸法(幅×奥行き×高さ)	61mm×92mm×19mm
重量	110g
使用環境	周囲温度 5°C～35°C 周囲湿度 35%～85% (ただし結露しない事)
通信方式	RS-232C (調歩同期シリアル)
通信速度	50, 75, 100, 110, 135, 150, 200, 300, 600, 1200, 1800, 2000, 2400, 3000, 3600, 4800, 7200, 9600, 10400, 12800, 14400, 19200, 28800, 38400, 46000, 57600, 76800, 115200, 153600, 230400
スタートビット	1bit
データビット	7bit, 8bit
パリティ	無し, 奇数, 偶数
ストップビット	1bit, 1.5bit, 2bit

動作環境

パーソナルコンピュータ	USB ポートを装備したパーソナルコンピュータ (IBM PC/AT 互換機)
CPU	Pentium 以上
ハードディスク	インストールに 5M バイト以上 キャロちゃんを動作させるには、通信データ量の 8 倍以上 の空き容量が必要です。
OS	Windows 98, Windows ME, Windows 2000, Windows XP

コネクタ仕様

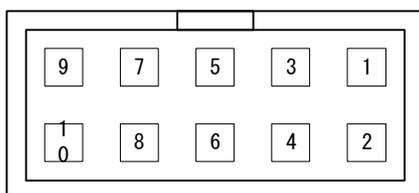


図 1. キャロちゃんボックス・モニタケーブル接続コネクタ

No.	ピン名(JISX5101 略号)	慣用略号
1	CD	DCD
2	DR	DSR
3	RD	RXD
4	RS	RTS
5	SD	TXD
6	CS	CTS
7	ER	DTR
8	CI	RI
9	SG	GND
10	(+5V)※1	(+5V)※1

表 1. キャロちゃんボックス・モニタケーブル接続コネクタ

※1.キャロちゃんボックス Ver1.1 から+5V 出力追加

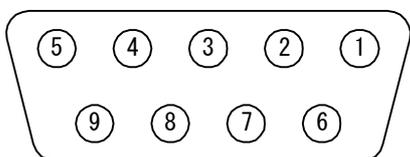


図 2. モニタケーブル(DSUB 9pin メス)

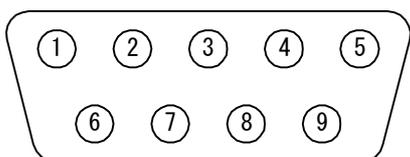


図 3. モニタケーブル(DSUB 9pin オス)

No.	ピン名(JISX5101 略号)	慣用略号
1	CD	DCD
2	RD	RXD
3	SD	TXD
4	ER	DTR
5	SG	GND
6	DR	DSR
7	RS	RTS
8	CS	CTS
9	CI	RI

表 2. モニタケーブル(DSUB 9pin)

問い合わせ先

株式会社キャロットシステムズ

〒229-0037 神奈川県相模原市西橋本 1-16-18

TEL : 042-775-7200

FAX : 042-775-7373

web : <http://www.carrotsys.co.jp>

E-mail : info@carrotsys.co.jp

キャロちゃん担当まで